

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 地理歴史 科目 日本史

教科： 地理歴史 科目： 日本史 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1組：植木）（2組：植木）（3組：植木）（4組：植木）（5組：植木）（6組：植木）（7組：植木）（8組：植木）

使用教科書：（詳説日本史（山川出版社） 詳説日本史図録（山川出版社））

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して 多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 日本史 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に關する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や 年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 日本文化のあけぼの 【知識及び技能】 日本列島における旧石器文化・縄文文化の成立と変容を、自然環境の変化や大陸との影響に着目して理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 小国の形成から邪馬台国などの小国の連合について、環濠集落や武器の出現、「魏志」倭人伝などの文献資料にもとづき、国内外の情勢を踏まえて多角的に考察した結果を、根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 日本列島における農耕社会の特色とともに、国家の形成につながるような社会構造の変化について考察することを通じて、弥生文化の特色を明らかにしようとしている。	・文化の始まり ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。	○	○	○	4
	A 単元 日本文化のあけぼの 【知識及び技能】 日本列島における旧石器文化・縄文文化の成立と変容を、自然環境の変化や大陸との影響に着目して理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 小国の形成から邪馬台国などの小国の連合について、環濠集落や武器の出現、「魏志」倭人伝などの文献資料にもとづき、国内外の情勢を踏まえて多角的に考察した結果を、根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 日本列島における農耕社会の特色とともに、国家の形成につながるような社会構造の変化について考察することを通じて、弥生文化の特色を明らかにしようとしている。	・農耕社会の成立 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	B 単元 古墳とヤマト政権 【知識及び技能】 国家の形成と古墳文化について、中国大陸・朝鮮半島との関係に着目して、小国の形成過程や古墳の特色を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 中国の歴史書の記事、日本列島内外の金石文、小国の王墓の副葬品などをもとに、中国大陸・朝鮮半島との交渉がもつ意味や、小国の形成過程について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 中国大陸・朝鮮半島との関係などに着目して、推古朝の政治や文化の展開についての課題を主体的に追究しようとしている。	・古墳文化の展開 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。	○	○	○	4
	B 単元 古墳とヤマト政権 【知識及び技能】 国家の形成と古墳文化について、中国大陸・朝鮮半島との関係に着目して、小国の形成過程や古墳の特色を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 中国の歴史書の記事、日本列島内外の金石文、小国の王墓の副葬品などをもとに、中国大陸・朝鮮半島との交渉がもつ意味や、小国の形成過程について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 中国大陸・朝鮮半島との関係などに着目して、推古朝の政治や文化の展開についての課題を主体的に追究しようとしている。	・飛鳥の朝廷 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。	○	○	○	4
	C 単元 律令国家の形成 【知識及び技能】 平城京における大宝律令・養老律令による律令体制の整備について、遣唐使の派遣や地方社会との関わりなどに着目して理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 蝦夷や東アジア世界との関係の変化を踏まえて、中央における藤原北家の台頭、地方における土地支配体制の動向について考察し、根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 平城京の造営と奈良時代の政治の動向に着目して、律令体制の展開に関する課題を主体的に追究しようとしている。	・律令国家への道 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。	○	○		4
	C 単元 律令国家の形成 【知識及び技能】 平城京における大宝律令・養老律令による律令体制の整備について、遣唐使の派遣や地方社会との関わりなどに着目して理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 蝦夷や東アジア世界との関係の変化を踏まえて、中央における藤原北家の台頭、地方における土地支配体制の動向について考察し、根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 平城京の造営と奈良時代の政治の動向に着目して、律令体制の展開に関する課題を主体的に追究しようとしている。	・平城京の時代 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。	○	○	○	4
	C 単元 律令国家の形成 【知識及び技能】 平城京における大宝律令・養老律令による律令体制の整備について、遣唐使の派遣や地方社会との関わりなどに着目して理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 蝦夷や東アジア世界との関係の変化を踏まえて、中央における藤原北家の台頭、地方における土地支配体制の動向について考察し、根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 平城京の造営と奈良時代の政治の動向に着目して、律令体制の展開に関する課題を主体的に追究しようとしている。	・律令国家の文化 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。	○	○	○	4
	C 単元 律令国家の形成 【知識及び技能】 平城京における大宝律令・養老律令による律令体制の整備について、遣唐使の派遣や地方社会との関わりなどに着目して理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 蝦夷や東アジア世界との関係の変化を踏まえて、中央における藤原北家の台頭、地方における土地支配体制の動向について考察し、根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 平城京の造営と奈良時代の政治の動向に着目して、律令体制の展開に関する課題を主体的に追究しようとしている。	・律令国家の変容 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。	○	○		4

	る藤原北家の官邸、地方における土地支配体制の動向について考察し、根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 平城京の造営と奈良時代の政治の動向に着目して、律令体制の展開に関する課題を主体的に追究しようとしている。				【主体的に学習に取り組む態度】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。				1
	定期調査					○	○		1
	D 単元 貴族政治の展開 【知識及び技能】 地方の諸勢力の成長と影響などに着目して、律令制度の実態や地方における開墾、治安の維持、荘園の発達などについて、その特色や変容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 文献資料を活用して、国司の支配の変容と公領の変質、荘園の発達を踏まえて地方支配の状況を考察し、根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 平安時代の政治の在り方と文化との関係を考察することを通じて、そのつながりを見出そうとしている。	・摂関政治 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。			○	○	○	3
	D 単元 貴族政治の展開 【知識及び技能】 地方の諸勢力の成長と影響などに着目して、律令制度の実態や地方における開墾、治安の維持、荘園の発達などについて、その特色や変容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 文献資料を活用して、国司の支配の変容と公領の変質、荘園の発達を踏まえて地方支配の状況を考察し、根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 平安時代の政治の在り方と文化との関係を考察することを通じて、そのつながりを見出そうとしている。	・官風文化 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。			○	○	○	3
	D 単元 貴族政治の展開 【知識及び技能】 地方の諸勢力の成長と影響などに着目して、律令制度の実態や地方における開墾、治安の維持、荘園の発達などについて、その特色や変容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 文献資料を活用して、国司の支配の変容と公領の変質、荘園の発達を踏まえて地方支配の状況を考察し、根拠を示して表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 平安時代の政治の在り方と文化との関係を考察することを通じて、そのつながりを見出そうとしている。	・地方政治の展開と武士 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。			○	○	○	4
	定期調査					○	○		1
	E 単元 院政と武士の躍進 【知識及び技能】 貴族政治や土地制度の変容などをもとに、諸資料から得られる情報を適切かつ効果的に調べまとめ、古代から中世の国家・社会の変容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 武家政権の権力基盤となる武士の土地所有に至る変化を考察し、歴史における土地の支配や所有がもつ意味について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 中世社会の特色について多面的・多角的に考察することを通じて、時代を通観する問いを表現し、追究しようとしている。	・院政の始まり ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。			○	○	○	4
	E 単元 院政と武士の躍進 【知識及び技能】 貴族政治や土地制度の変容などをもとに、諸資料から得られる情報を適切かつ効果的に調べまとめ、古代から中世の国家・社会の変容を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 武家政権の権力基盤となる武士の土地所有に至る変化を考察し、歴史における土地の支配や所有がもつ意味について多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 中世社会の特色について多面的・多角的に考察することを通じて、時代を通観する問いを表現し、追究しようとしている。	・院政と平氏政権 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。			○	○	○	4
	定期調査					○	○		1
	F 単元 武家政権の成立 【知識及び技能】 諸資料から情報を読み取り、源平争乱から鎌倉幕府の成立過程、幕府と朝廷の二元的支配構造、封建制度の成立などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 武家と公家の関係の変化が土地の支配に及ぼした影響を考察し、根拠を明確にして表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 鎌倉時代の宗教や文化にみられる平安時代からの特徴の継承や差異について、主体的に追究しようとしている。	・鎌倉幕府の成立 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。			○	○	○	3
	G 単元 武家政権の成立 【知識及び技能】 諸資料から情報を読み取り、源平争乱から鎌倉幕府の成立過程、幕府と朝廷の二元的支配構造、封建制度の成立などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 武家と公家の関係の変化が土地の支配に及ぼした影響を考察し、根拠を明確にして表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 鎌倉時代の宗教や文化にみられる平安時代からの特徴の継承や差異について、主体的に追究しようとしている。	・武士の社会 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。			○	○	○	3
	F 単元 武家政権の成立 【知識及び技能】 諸資料から情報を読み取り、源平争乱から鎌倉幕府の成立過程、幕府と朝廷の二元的支配構造、封建制度の成立などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 武家と公家の関係の変化が土地の支配に及ぼした影響を考察し、根拠を明確にして表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 鎌倉時代の宗教や文化にみられる平安時代からの特徴の継承や差異について、主体的に追究しようとしている。	・モンゴル襲来と幕府の衰退 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。			○	○	○	3
	定期調査					○	○		1
	F 単元 武家政権の成立 【知識及び技能】 諸資料から情報を読み取り、源平争乱から鎌倉幕府の成立過程、幕府と朝廷の二元的支配構造、封建制度の成立などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 武家と公家の関係の変化が土地の支配に及ぼした影響を考察し、根拠を明確にして表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 鎌倉時代の宗教や文化にみられる平安時代からの特徴の継承や差異について、主体的に追究しようとしている。	・鎌倉文化 ・詳説 日本史（山川出版社） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。	【知識・技能】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【思考・判断・表現】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期調査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。			○	○	○	4
	定期調査					○	○		1
	H 単元 武家社会の成長 【知識及び技能】	・室町幕府の成立	【知識・技能】						

<p>鎌倉幕府滅亡後の政治権力の推移と武家の関係、日明貿易の隆開と琉球王国の成立などについて、諸資料から情報を収集して整理している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>南北朝の動乱などにみられる地域の政治・経済の基盤をめぐる対立や、東アジアの国際情勢の変化とその影響について、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>武家政権の変容や東アジアの国際情勢の変化などに着目して、諸資料を活用して前後の時代とのつながりを見出すようにしている。</p>	<p>・評説 日本史（山川出版）</p> <p>・授業プリント</p> <p>・問いと仮説を立てて、考察する。</p> <p>・一人1台端末を活用し、探究する。</p>	<p>定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>定期考査の得点、課題等の提出状況等を総合的に考える。</p>	<p>○ ○ ○</p>	2
				合計
				70